

(2) 配水池の能力

上水道事業における配水池の整備状況を見ると、令和3年度末は総数813池、総有効容量2,351千m³である（表-6）。

配水池貯留能力は、給水に対する安定性を示す指標の一つであり、令和3年度末は、0.81日である。

表-6 配水池容量（上水道）

区 分	池 数（池）	有 効 容 量（千m ³ ）	配水池貯留能力（日）※
大 阪 市	52	666	0.62
大阪市を除く市町村	761	1,685	0.92
府 計	813	2,351	0.81

※配水池貯留能力（日）＝ 有効容量（m³） / 一日平均配水量（m³/日）

(3) 配水管

令和3年度末における上水道事業の配水管総延長は23,453.2kmであり、配水管容量は939千m³で、令和2年度末に比べ配水管延長は0.4%増加し、配水管容量は0.04%の減少となっている（表-7）。

表-7 配水管延長と容量（上水道）

区 分	配水管延長 (m)	配水管容量 (m ³)	現在給水人口 1人当り容量 (L)	給水可能面積 1ha当り容量 (L)
大 阪 市	5,127,816	469,183	171	20,822
大阪市を除く市町村	18,325,357	469,492	78	4,267
府 計	23,453,173	938,674	107	7,081